

ちょっと
待って!

それ 毒キノコかも!

食中毒は毎年発生! 危険なキノコが身近にあります

食用キノコにそっくりな毒キノコがあります
「自分は大丈夫」と思わず、必ず確認しましょう!



あの茶色のキノコは、
前に本で見た
食べられるキノコだな!



食用と間違えやすい「毒キノコ」を確認(裏面へ)!

**まちがいでなく食用だと判断できないキノコは
採らない! 食べない! 売らない! 人にあげない!**

野生のキノコを食べて体調が悪くなったら、すぐに医師の診察を!

有毒です 食べないで

食用と間違えやすい毒キノコの例

ツキヨタケ



中毒症状

食後30分-1時間程度で嘔吐、下痢、腹痛等の中毒を起こす。

間違えやすい食用きのこ

- ・ヒラタケ
- ・ムキタケ
- ・シイタケ

テングタケ

中毒症状

食後30分程で嘔吐、下痢、腹痛など胃腸消化器の中毒症状が現れる。



神経系の中毒症状、瞳孔の収縮、発汗、めまい、痙攣等で、呼吸困難になる場合もあり、1日程度で回復するが、古くは死亡例もある。

クサウラベニタケ



中毒症状

食後20分-1時間程度で嘔吐、下痢、腹痛等の消化器系の中毒を起こす。唾液の分泌、瞳孔の収縮、発汗などの症状も現れる。

間違えやすい食用きのこ

- ・ウラベニホテイシメジ
- ・ホンシメジ
- ・ハタケシメジ

ニセクロハツ

中毒症状

食後30分-数時間程度で嘔吐、下痢等の胃腸、消化器系の中毒症状を示す。



その後18-24時間ほどで横紋筋溶解が原因と考えられる全身筋肉痛、呼吸困難を示し、死亡に至ることもある。

※出典：厚生労働省ウェブサイト（自然毒のリスクプロファイル）

● 有毒植物にも、ご注意ください

→ [有毒植物による食中毒に注意しましょう](#)

● 代表的な有毒植物と毒キノコの特徴は

→ [「自然毒のリスクプロファイル」](#)をご覧ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/poison/index.html

● 一部地域で、キノコから基準値を超える放射性物質が検出されています。

→ キノコ狩りをする場合は、

[放射性物質のモニタリング検査結果や出荷制限などの情報](#)をウェブサイト等で、確認してください。

→ 林野庁ウェブサイト「[野生きのこ採取にあたっての留意点](#)」